



2019年5月28日

各位

会社名 アルプスアルパイン株式会社  
 代表者名 代表取締役 社長執行役員 栗山 年弘  
 (コード: 6770、東証第1部)  
 問合せ先 経営企画統括部 統括部長 小林 淳二  
 (TEL (03) 5499-8026 (IR 部門直通))

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2019年5月28日開催の取締役会において、下記のとおり、2019年3月31日を基準とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたので、お知らせします。

なお、本件は、2019年6月21日開催予定の当社第86回定時株主総会に付議する予定です。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2018年4月26日公表)	前期実績 (2018年3月期)
基準日	2019年3月31日	同左	2018年3月31日
1株当たり配当金	25.00円	同左	20.00円
配当金総額	5,275,424,225円	—	3,918,081,300円
効力発生日	2019年6月24日	—	2018年6月25日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社の利益配分は、電子部品事業及び車載情報機器事業における連結業績をベースに、①株主の皆様への利益還元、②将来の事業展開や競争力強化のための研究開発や設備投資、③内部留保の3つのバランスを考慮して決定しております。また、国内格付A格を維持可能とする健全な財務基盤の確保並びに中期経営計画における事業目標を定め、当該中期経営計画期間中におけるROEなどの収益性指標の財務目標水準を維持する資本政策の達成を目指し、さらに当社の持続的成長を目的に、競争力強化のための経営資源の獲得及び確保並びに急激な経済危機や自然災害などの不測の事態に対応可能な財務状態の維持に努めます。

そのうえで、成長投資と資本効率の向上のバランスを確保しつつ、①総還元性向として連結当期純利益の30%を確保することを原則とすること、②特に2019年度から2021年度の3年間においては、総還元性向を50%とすることとしています。

上記の方針に基づき、2019年3月期の期末配当金につきましては、業績の動向、財務体質及び株主の皆様への配当に対するご期待等を総合的に勘案し、1株当たり25円といたします。これにより、当期の年間配当金は1株当たり50円となり、前期(2018年3月期)実績から13円増配となります。当該剰余金の配当は、第86回定時株主総会(本年6月21日開催予定)に付議する予定です。

(ご参考)

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
当期実績	25.00円	25.00円	50.00円
前期実績 (2018年3月期)	17.00円	20.00円	37.00円

以上